

# 救急・当直で突然出会う 眼科・耳鼻咽喉科・ 口腔外科・泌尿器科の 疾患の診かたを専門医が教えます

序	佐々木陽典	3 (2895)
執筆者一覧		8 (2900)

## 第1章 眼科

1. 研修医が知っておきたい眼科診察のキホン .....松村沙衣子 10 (2902)  
1. 病歴聴取 2. 眼科診察法 3. 眼科検査法
2. 眼科エマージェンシー！こんなときどうする？ .....熊代 俊 17 (2909)  
1. 網膜動脈閉塞症 2. 眼内炎 3. 開放性眼外傷
3. 眼科への上手なコンサルテーション .....加藤桂子 22 (2914)  
1. 救急外来で遭遇する主な眼科疾患と症状 2. コンサルテーションに必要な情報の収集 3. コンサルテーションの前に自分でできる処置を行う 4. コンサルテーションのコツ 5. 救急外来を受診した症例その① 6. 救急外来を受診した症例その②
4. 緑内障にはどう対処したらいい？ .....内匠秀尚 28 (2920)  
1. 急性緑内障発作とは？ 2. 急性緑内障発作なのかどうか？（診断のポイント） 3. 治療（緑内障診療ガイドライン第5版を参考に）
5. 「目が赤い」患者に出会ったら .....岡島行伸 33 (2925)  
1. 結膜炎 2. 角膜炎 3. ブドウ膜炎 4. 急性緑内障発作 5. 結膜下出血
6. 「目が痛い」患者に出会ったら .....柿栖康二 38 (2930)  
1. 自分でやるべきこと 2. 専門医を呼ぶべきとき、呼ぶタイミング

## 第2章 耳鼻咽喉科

1. **研修医が身につけておきたい耳鼻咽喉科診察のキホン** ..... 神山和久, 井上彰子 44 (2936)  
1. 耳鼻咽喉科で診る症候と必ず聴取すべき事項 2. 耳鏡の使い方 3. 点鼻薬, 点耳薬の処方・使用上の注意
2. **気道緊急! こんなときはどうする?** ..... 松浦賢太郎 53 (2945)  
1. 急性喉頭蓋炎 2. 気道管理のアルゴリズム 3. 本症例の解説 4. 初期研修医が急性喉頭蓋炎の初期対応をするときには…… ● Advanced Lecture  
**[Column]** いざというときの身近な物品を使った緊急気道確保 ..... 佐々木陽典 59 (2951)
3. **めまいの上手な診療とコンサルテーション** ..... 柳澤佐和子 60 (2952)  
1. めまいの原因となりうる疾患 2. 急性期のめまいの基本的なアプローチ 3. 主な末梢性めまいの種類と特徴 4. 耳鼻科へのコンサルテーションのポイント  
**[Column]** 「日本流めまい治療薬」とエビデンス ..... 佐々木陽典 68 (2960)
4. **“のど”が痛い! これって危ないやつ!?** ..... 溝上大輔 69 (2961)  
1. 扁桃周囲膿瘍(上極型) 2. 扁桃周囲膿瘍(下極型) 3. 急性喉頭蓋炎 4. Ludwig's angina (顎下窩隙蜂窩織炎・膿瘍) 5. 咽後膿瘍 6. Lemierre症候群 7. 番外編: クループ症候群  
● Advanced Lecture: ①こんなときは要注意 ~上気道閉塞のサインを見逃すな~/②専門医を呼べない状況ならどうするか/③(専門医を呼べるとしても)自分でやるべきこと/④患者さんを帰す際の注意事項
5. **鼻血が止まらない!** ..... 長船大士 77 (2969)  
1. まずは鼻出血の原因について学ぼう 2. 鼻出血がどこから出ているのかを探そう 3. 解剖を理解しよう 4. 治療を学ぼう 5. 小児における鼻出血を学ぼう ● Advanced Lecture: ①専門医を呼ぶべきとき, 呼ぶタイミング/②自分でやるべきこと/③患者さんを帰す際の注意事項およびインフォームドコンセント
6. **つまった! 刺さった!**  
**鼻内・耳内・咽喉頭異物への対応** ..... 細野祥子 84 (2976)  
1. 外耳道異物 2. 鼻腔異物 3. 咽喉頭異物
7. **「耳が痛い」患者に出会ったら** ..... 瀧端早紀 90 (2982)  
1. 耳痛について 2. 耳の診察 3. 急性中耳炎について 4. 耳性のエマージェンシー
8. **難聴への対応** ..... 大平真也 96 (2988)  
1. 急性経過の難聴 2. 慢性経過の難聴

## 第3章 口腔外科

---

1. **研修医も知っておきたい口腔外科診察のキホン** ……………関谷秀樹 104 (2996)
  1. 内科初診医が口腔だけの問題と勘違いして、口腔外科を受診させた例 2. 口腔内の感染源 3. 口腔機能低下症とは？ 4. 口腔衛生不良と誤嚥性肺炎 5. 口腔症状より全身疾患を見抜く 6. 身体所見から口腔内の原因を想起する ● Advanced Lecture：口腔細菌感染症による全身疾患の発症
2. **口腔外科・歯科への上手な紹介・コンサルテーション**  
……………中村紘彰, 兼古晃輔 112 (3004)
  1. 全身麻酔手術前の口腔内精査依頼 2. 骨吸収抑制薬治療開始前の口腔内精査依頼 3. 歯の痛み
3. **「歯が痛い」患者に出会ったら** ……………中村一浩, 高橋謙一郎 119 (3011)
  1. 齲蝕・歯髄炎 2. 象牙質知覚過敏症 3. 根尖性歯周炎 4. 歯肉炎・歯周炎 5. 智歯周囲炎 6. 歯根膜炎 7. 筋・筋膜性歯痛（顎関節症） 8. 三叉神経痛・舌咽神経痛 9. 帯状疱疹性歯痛 10. 複合性局所疼痛症候群：カウザルギー 11. 神経血管性歯痛 12. 心原性歯痛 13. 上顎洞性歯痛 14. 精神疾患による歯痛 15. 特発性歯痛（非定型歯痛）
4. **味覚異常を訴える患者に出会ったら**  
研修医が絶対に押さえてほしい口腔外科エマージェンシー ……………高橋謙一郎 127 (3019)
  1. 味覚異常とは 2. 味覚異常の病態の整理 3. 味覚異常の発症と関連のある薬剤 4. 診断：味覚異常を疑ったら 5. 治療 ● Advanced Lecture：①東洋医学を利用しよう/②最新の研究：味覚リハビリテーション
5. **口内炎の患者に出会ったら** ……………兼古晃輔 134 (3026)
  1. よく遭遇する口内炎 2. 口内炎へのアプローチ ● Advanced Lecture
6. **入れ歯のトラブル！ どうしたらいい？** ……………福西佑真, 関谷秀樹 142 (3034)
  1. 義歯の種類 2. 義歯不適合の症状 3. 義歯不適合の対応法 4. MRI検査で注意すべき歯科用金属と義歯

## 第4章 泌尿器科

---

1. **研修医が身につけておきたい泌尿器科診察のキホン** ……………中島耕一 150 (3042)
  1. 医療面接を開始するにあたり 2. 触診の基本 3. 超音波で臓器を診る
2. **泌尿器科エマージェンシー！ こんなときはどうする？** ……………中島耕一 155 (3047)
  1. 緊急疾患の対応方法 2. 準緊急疾患の対応方法
3. **陰茎・陰囊のトラブルに出会ったら**……………中島耕一 161 (3053)
  1. フルニエ壊疽 2. 小児の陰茎のみの浮腫 3. 陰囊被角血管腫による出血

<b>4. 尿が出ない！ どうしよう？</b> .....	小林秀行	166	(3058)
1. 尿閉に対する基本的アプローチ 2. 尿道カテーテル留置の適応 3. (専門医を呼べるとしても) 自分でやるべきこと 4. 専門医を呼ぶべきとき, 呼ぶタイミング ● Advanced Lecture: 上手な尿道カテーテルの留置のしかた			
<b>5. 尿道カテーテル留置と管理のコツとピットフォール</b> .....	青木 洋	170	(3062)
1. 尿道カテーテル留置の適応 2. 膀胱洗浄, 膀胱灌流の適応 3. 尿道カテーテルの径や素材の使い分け 4. 留置のコツ 5. 留置後の違和感への対応			
<b>6. 頻尿・尿失禁にはこうやって対応しよう!</b> .....	大川瑞穂	175	(3067)
1. 自分でやるべきこと 2. 女性の頻尿・尿失禁の基本的なアプローチ 3. 男性の頻尿・尿失禁の基本的なアプローチ 4. 多尿による頻尿の基本的なアプローチ 5. 夜間多尿による夜間頻尿の基本的なアプローチ			
<b>7. 陰嚢痛の患者に出会ったら</b> .....	三井要造	185	(3077)
1. 急性陰嚢症の基本的アプローチ 2. 自分でやるべきこと 3. 専門医を呼ぶべきとき, 呼ぶタイミング 4. 専門医を呼べない状況ならどうするか 5. こんなときは要注意 6. 患者さんを帰す際の注意事項			
<b>8. 血尿の患者への対応</b> .....	山辺史人	191	(3083)
1. 肉眼的血尿 2. 血尿の程度 3. 血尿で貧血になるか? 4. 尿道カテーテルの留置は必要か? 5. 血尿による尿閉, 膀胱タンポナーデ 6. 急性膀胱炎 7. 無症候性肉眼的血尿から診断された症例			
<b>9. 尿が汚れているけど…… 本当に尿路感染症??</b> .....	柏木克仁, 佐々木陽典	197	(3089)
1. 膿尿があるからといってすぐに尿路感染症と診断しない!! 2. グラム染色を味方にしよう 3. 注意すべき膿尿を押さえる			
<b>● 索引</b> .....		206	(3098)